

2027年度（令和9年度）

社会人特別選考入学試験要項

◎試験当日は、この「入学試験要項」を必ず持参してください。

文 学 部
日 本 文 学 科
哲 学 科

もっと日本を。もっと世界へ。



〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

総合企画部入学課

☎ 03-5466-0141

www.kokugakuin.ac.jp

大規模災害等、不測の事態により、やむを得ず、入学試験実施（出願要件・試験日程・試験内容等）について変更する可能性があります。変更が生じた場合は、大学ホームページにて随時公表いたしますので、出願にあたっては、必ず大学ホームページにて最新情報をご確認ください。また、出願開始後に変更が生じた場合は、当該出願者に対しEメールまたは郵送にて通知いたします。

入試情報に関する変更は、こちら（大学ホームページ）からご確認ください。



目 次

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
2. 募集人員・出願資格等	3
3. 実施スケジュール	4
4. 受験から入学手続まで	5
5. 入学試験要項	7
6. 受験上の配慮について	8
7. 出願書類・出願方法	9
8. 入学志願票記入例	10
9. 入学検定料	12
10. 学費等納付金	13
11. 「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理について	13
12. 「こども性暴力防止法」施行に伴う教育実習の制限について	14
13. 合格者対象オンラインイベントについて	14

【出願にあたっての注意事項】

1. 出願資格・受付期間・試験科目等について、事前に熟読してください。
2. 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願する30日前までに必ず入学課にご相談ください。
詳細につきましては、P.8をご参照ください。

【提出書類の確認について】

調査書・推薦書・証明書等については、記載内容の確認のため、大学から発行元の団体・機関等へ連絡をさせていただく場合があります。

【個人情報の取り扱いについて】

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。出願書類等に記載された個人情報は、下記の利用目的の範囲内において利用し、本人の同意の無い第三者への提供はいたしません。

なお、取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は、学校法人國學院大學個人情報の保護に関する規程、ならびに國學院大學個人情報の保護に関する規程(<https://www.kokugakuin.ac.jp/about/efforts/p17>)に従い、適切に管理します。

利用目的	入学試験の実施および実施に伴う各種通知、入学手続に関する諸連絡、入学予定者への各種案内の送付、本学 学校法人の國學院大學北海道短期大学部の案内書類送付 ※上記のほか、出願時に取得した情報（氏名、受験番号、生年月日、高等学校等コード、高等学校名、志願する入試制度、志望学部学科、調査書記載の学習成績の状況、検定・試験の成績）および入試成績情報を用いて、以下の分析等を行う場合があります。 (1) 高等学校・志望学部学科等、出願者の属性による入試成績状況の把握 (2) 入学後の成績や履修状況と照合・分析し、入試時の状況と入学後の学修状況との関連性を把握 (3) 卒業後の進路情報と照合・分析し、入試時の状況と進路状況の関連性を把握 (4) 入学手続時に取得する情報（入学手続の有無、入学辞退時の進学先）と照合・分析し、本学出願者の進学動向を把握
データ項目	(1) 入学志願票に記入もしくは添付された項目 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、性別、生年月日、国籍、出身学校（高等学校等・大学・短期大学（学士入学・編入学のみ））および卒業（見込）年月、志願する入試制度・学科（専攻）、大学入学共通テスト試験成績請求No、日本留学試験受験番号、写真 (2) 調査書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書、各種検定・試験の合格証明書・成績（スコア）証明書等に記載されている項目 住所、氏名、生年月日、性別、学習成績の状況、担任による評価、検定・試験の成績および受検年月日
保管期間	10年間

國學院大學における個人情報の利用目的については下記の URL を参照してください。

<https://www.kokugakuin.ac.jp/privacy/p2>

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

※アドミッション・ポリシー（以下、「AP」）については、大学ホームページでもご確認ください。

文学部

【日本文学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・日本の文学・言語・文化を研究したいという意欲を持ち、古典語を含む日本語と日本文化の基礎的な学力を備えている者。
- ・自ら問題を発見し、資料を収集・整理・分析して自分の考えをまとめ、文章で表現できる能力と姿勢を身につける意欲を持つ者。
- ・日本の文学・言語・文化の研究を通して新たな文化創造に参画し、社会に積極的に働きかけ貢献できる者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 国語（古文・漢文を含む）を中心に、日本文学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。〈知識・技能〉
- (AP2) 自らの知識・技能に基づいて問題を発見し、物事を論理的・客観的に考え整理・分析する力と、それを自らの言葉で表現する能力があるか。〈思考力・判断力・表現力〉
- (AP3) 日本の文学・言語・文化の学修・研究に強い意欲を持ち、将来において社会に発信する主体となるために、積極的に学ぶ姿勢があるか。〈主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〉

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書			◎	筆記試験で大学での学びに対応しうる学力と能力を有しているかを、面接試験で基礎的な学力と進学への意欲があるかを確かめます。
筆記試験	◎	◎		
面接試験	○		○	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

(新学習指導要領対象者)

入学までに「現代の国語」「言語文化（古文・漢文を含む）」「古典探究」「文学国語」およびそれに相当する教科を履修していることが望まれます。

(旧学習指導要領対象者)

入学までに「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」およびそれに相当する教科を履修していることが望まれます。

【哲学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・東洋・西洋の哲学思想に対する学修を通して、社会に貢献できる知識と能力を有する者。
- ・哲学・倫理学および美学・芸術学の学問分野に対する強い志向性を持ち、物事の本質を見極めたいという知的探究心に基づき、論理的思考を通して洞察を深めることができる者。
- ・文献を読解し、渉猟することによって、あるいは他者との対話によって様々な知に触れ、自らの考えを吟味検証することができる者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 現代文、英語を中心に、哲学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を習得しているか。〈知識・技能〉
- (AP2) 自分の知識・技能に基づいて、論理的に考え、自ら判断し、それを表現する能力を持っているか。〈思考力・判断力・表現力〉
- (AP3) 哲学（哲学・倫理学や美学・芸術学分野）に対する志向性を持ち、主体的に学ぶ姿勢があるか。〈主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〉

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書		○	◎	哲学・倫理学および美学・芸術学の学門分野に興味・関心を持ち、学ぶ意欲を持つ者を受け入れます。
自己推薦書		○	◎	
レポート	○	◎	○	
小論文試験	○	◎		
面接試験	○	○	◎	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

(新学習指導要領対象者)

入学までに「現代の国語」「言語文化（近代以降の文章）」「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を身につけ、さらに「倫理」「公共」「政治経済」「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」「美術Ⅰ」「音楽Ⅰ」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」およびそれに相当する教科を一つ以上履修していることが望まれます。

(旧学習指導要領対象者)

入学までに「国語総合（現代文）」「コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」「英語表現Ⅰ、Ⅱ」を身につけ、さらに「倫理」「現政治経済」「世界史B」「日本史B」「地理B」「美術Ⅰ」「音楽Ⅰ」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」およびそれに相当する教科を一つ以上履修していることが望まれます。

2. 募集人員・出願資格等

(1) 募集人員

学 部	学 科	募集人員
文学部	日本文学科	2名
	哲学科	1名

※文学部（中国文学科・外国語文化学科・史学科）、神道文化学部、法学部、経済学部、人間開発学部、観光まちづくり学部の社会人入学試験は、公募制自己推薦（AO型）として実施します。公募制自己推薦（AO型）入学試験要項をご参照ください。

※出願状況および試験結果等により、合格者が募集人員を下回る場合があります。

(2) 出願資格

以下の①～⑧のいずれかに該当し、かつ令和9年4月1日現在で満22歳以上の者。就業経験は問わない。ただし、令和9年3月卒業見込み者および高等学校卒業程度認定試験合格見込み者の場合は社会人経験を有すること。

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者。
- ② 高等専門学校の3年次を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定した在外教育施設の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、またその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣が指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定試験に合格した者を含む）、および令和9年3月31日までに合格見込みの者。
- ⑧ 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

※出願に際し、資格等で不明な点がある場合は、必ず入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

(3) 入学検定料

35,000円

※一度納入された入学検定料については、いかなる理由があっても返還しませんので、ご注意ください。

3. 実施スケジュール

文学部（日本文・哲学科）

出願期間（消印有効）	試験日	集合時刻	1 時限目 （10：00～11：30）	2 時限目 （13：00～）
令和8年10月 5日（月） ～10月 9日（金）	11月15日（日）	9：30	日本文学科：筆記試験 哲学科：小論文試験	面接試験 （1人約20分）
合格発表日	入学手続期間（消印有効）			
11月25日（水） ※12：00公開	11月25日（水）～12月2日（水）			

4. 受験から入学手続まで

(1) 受験に関する諸注意

①開門時刻	<p>9:00～</p> <p>※試験教室には集合時刻（試験開始30分前）までに入室してください。入場後は、試験が終了するまで場外に出ることはできません。</p>
②受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・出願された方全員に受験票を発送します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合や、記載内容に誤りのある場合、また紛失や破損をしてしまった場合には、入学課(03-5466-0141)までお問い合わせください。 ・本学のシステムでは、一部の異体字（高・崎・凜・遥・熙など）が対象外となるため、受験票・合格通知等に表記できない場合があります。表記できない漢字については、字体の異なる同字で置き換えられるか、カタカナで表記されますのでご了承ください。 ・試験当日は必ず受験票を持参し、案内掲示板にて自分の受験番号を確認のうえ、該当の試験教室に入室してください。 ・試験中は受験票を机の上に掲示してください。
③遅刻	<p>遅刻は一切認めません。指定された集合時刻に間に合わなかった場合、試験を受けることはできません。なお、事故等により交通機関に遅延が生じた場合でも、試験は原則として定刻通り実施します。</p>
④試験時間中の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・時計は必ず持参してください。ただし、辞書・電卓・計算・通信端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。また、試験時間中は携帯電話など電子機器類の電源を必ず切ってください。 ・試験時間中に机の上に置けるものは、「筆記具（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）」「メガネ」です。これら以外の所持品を使用または置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。 ・「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型通信端末」「ICレコーダー」「スマートグラス」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。 ・受験者は試験時間中に以下の物を使用することができます（ただし、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督者が確認する、または使用を認めないことがあります）。「座布団」「ひざかけ」「ティッシュペーパー」「目薬・点鼻薬」「シャープペンシルの替え芯」「ハンカチ・ハンドタオル」「マスク」 ※「ティッシュペーパー」は袋から、「シャープペンシルの替え芯」はケースから、中身のみを取り出したもののみ使用を認めます。 ※「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。 ・英語や地図、和歌や格言等が印字されている服の着用や所持品の使用はできません。 ・試験教室からの入退室は、試験監督の指示に従ってください。不正行為をした者・試験監督の注意や指示に従わない者には退室を命じ、以降の受験は一切認めません。
⑤感染症に関する注意事項	<p>試験当日、学校保健安全法・学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・麻疹・風疹等）に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。</p> <p>また、試験当日に発症の疑いがあると大学が判断した場合には、受験をご遠慮願いますので、体調管理については十分注意してください。</p> <p>ただし、症状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認められた際には、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として再試験などの措置や入学検定料の返還は行いません。</p>

⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> ・選考は終日となるため、昼食を持参してください。 ・上履きを持参する必要はありません。 ・試験教室の下見はできません。 ・試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。自動車や自転車、バイク等での試験場構内への乗り入れはできません。 ・大規模災害等、不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期・再試験等の対応措置を取らざるを得ないことがあります。これらの対応措置を講ずる場合は、大学ホームページに掲載しますので、確認してください。(www.kokugakuin.ac.jp/admission)
------	---

(2) 評価方法について

出願書類ならびに各学科が指定する選考方法を用いて、アドミッション・ポリシーに基づき、学力を構成する特に重要な以下の三つの要素を多面的・総合的に評価します。

- ① 基礎的・基本的な知識・技能
- ② 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
- ③ 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

(3) 合格発表・入学手続について

オンライン合否照会にて合否通知を行います。

オンライン合否照会には合格発表日の12:00からログインが可能になります。

ログインには、受験番号と生年月日が必要となります。

受験票に記載された9桁の受験番号と、生年月日を8桁の半角数字で入力してください。

電話による合否の問い合わせには一切応じません。

オンライン合否照会アドレス

<https://exam-entry.52school.com/kokugakuin/result/rules>

※合格発表日以前は確認できません。



入学手続は、Web入学手続システムから行います。

入学手続画面の「入学手続きの手引」に掲載している「入学手続きガイダンス」「入学手続き要項」の内容をよく確認し、手続を進めてください。

大学から入学手続書類・合格通知書等の送付はいたしません。なお、「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続締め切り日を過ぎての入学手続は一切認めません。

Web入学手続システム

<https://exam-entry.52school.com/kokugakuin/enrollment/session/create>

※入学手続開始日以前は確認できません。



5. 入学試験要項

(1) 選考方法

《日本文学科》

下記①は出願時に提出。

① 志望理由書 (700～800字)

② 筆記試験 (古文を読んだの論述、全体で1,000字程度、90分)

以下の3種の古語辞典のうち、紙の辞書を1冊のみ当日持ち込み可とします (ただし、書名に「全訳」とあるものは不可)。電子辞書は不可。

『旺文社 古語辞典 (別冊を除く)』(旺文社)、『ベネッセ 古語辞典』(ベネッセ)、『新明解古語辞典』(三省堂)

③ 面接試験 (約20分)

本学科での勉学・研究に対する目的意識・修学意欲などについての面接を行う (国語の基礎知識を含む)。

《哲学科》

下記①～③は出願時に提出。

① 志望理由書 (700～800字)

② レポート (800字程度)

哲学・倫理学・美学・芸術学・美術史をテーマとする、もしくは、それらと関連する内容を含む、書籍1冊ないし美術作品・映像作品等1点を取り上げ、それについて紹介し、どのようなテーマ・内容に深く関心を持ったのか、またその理由を示すこと。なお、書籍の場合は小論文試験の課題図書とは異なるものを選び、書籍名・取り上げた作品名等を表題の欄に記入すること。

③ 自己推薦書 (900～1,000字)

「大学での勉学・研究に対する目的意識と意欲」または「継続的な努力をしている活動内容とそれを大学での学修にどのように役立てられるか」等を自己推薦文として主張してください。なお、必ず表題を付けてください。

④ 小論文試験 (1,000字程度、90分)

あらかじめ次の課題図書を読んでいることを前提とした試験を行う。課題図書は、試験当日持ち込み可とする。なお、図書に書き込みをすること、ページを折り曲げることは可とするが、別紙を持ち込むこと、付箋を貼ることは認められない。

【課題図書】

吉岡洋 著『AIを美学するーなぜ人工知能は「不気味」なのか』(平凡社新書、2025)

⑤ 面接試験 (約20分)

大学での学問・研究に対する目的意識、修学意欲などについての面接を行う。

6. 受験上の配慮について

身体等の障がいや病気・負傷により受験配慮を希望する者に対して、申請内容に基づき審査の上、症状や状態等に応じた受験上の配慮を行います。ただし、すべての希望に対応できるとは限りません。

また、許可された内容については入学後の配慮を確約するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

申請期限を過ぎての申請は受け付けることができませんので、必ず期間内に申請をお願いいたします。ただし、申請期限後に不慮の事故や急な発病により受験上の配慮が必要になった場合に限り、速やかに本学入学課までお問い合わせください。

【受験上の配慮事例】

区分	配慮事項
視覚障がい	点字文字冊子・解答用紙の配付/拡大問題冊子・解答用紙の配付/試験時間の延長/リーディングルーラーの使用/定規の使用（文章を読む際の補助具として）/拡大鏡の使用
聴覚障がい	注意事項等の文書による伝達/座席を前列に指定/補聴器または人工内耳の装用/開始と終了の合図/面接試験での文字化
肢体不自由	チェック解答/試験時間の延長/1階またはエレベーターが利用可能な試験室で受験/車椅子、杖の持参使用/多目的トイレの使用
病弱	別室受験/試験教室入口までの付添者の同伴/座席配慮/デジタル耳栓（通信機能なし）の使用/保護者が待機
発達障がい	別室受験/試験時間の延長/拡大問題冊子・解答用紙の配付/チェック解答/試験中の自己マッサージ/試験中のストレッチ
その他	薬の服用・インスリンポンプの使用・喘息用の小型吸入器の使用、またそれらの机上常備/イヤーマフの使用/耳栓の使用

※別室受験については、原則個室ではありません。

※申請方法：必要事項を大学ホームページ「受験上の配慮申請について（令和9年度入学試験受験者用）」より入力し、出願の30日前までに、入学課へ申請してください。

<https://www.kokugakuin.ac.jp/admission/admissions/p2/p6>



申請方法
(大学ホームページ)

7. 出願書類・出願方法

① 入学志願票 【本学所定用紙】	「入学志願票記入例」(P.10～11)を参照してください。 ★入学志願票をすべて記入のうえ、入学検定料を振込み、提出してください。	
② 各種証明書	特に明記のない限り、出願前3カ月以内に発行された書類を提出してください。 氏名が旧姓の場合は、同一人物であることを証明する書類(戸籍抄本等)を同封してください。 大学の卒業証明書の提出は不要です。入学手続時も入学資格を証明する書類として、各種証明書の提出を求めますので、ご留意ください。 ※原則、原本または原本証明がなされた書類を提出してください。	
	高等学校(特別支援学校の高等部を含む)または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者	出身(在籍)学校長が発行した「調査書」(学校所定用紙、開封無効) 既卒生の場合、卒業後に発行されたもので可(卒業見込で発行されたものは不可)。 卒業後5年以上経過などの理由により、調査書が発行できない場合は「卒業証明書」を提出すること。
	高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定の合格者・合格見込者	「合格証明書」 (合格見込者は「合格見込成績証明書」)
	外国における12年の課程を修了した者または修了見込者	「修了(見込)証明書」と「成績証明書」 ※日本と外国両方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在学中の「調査書」も合わせて提出してください。
③ 志望理由書 【様式1】	日本文・哲学科	700～800字で記入してください。
④ レポート 【様式2】	哲学科	詳細は学科の選考方法をご参照ください。
⑤ 自己推薦書 【様式3】	哲学科	
⑥ 履歴書 【様式4】	履歴書は高等学校卒業以降、現在までの経歴を漏れなく詳細に記入してください。	

- (1) 出願に必要な書類をすべてそろえ、本学所定の出願封筒ラベルを使用し、速達・簡易書留で入学課宛に送付してください。
- (2) 出願書類は順番にならべて提出してください。記入の際は、ボールペンを使用してください(鉛筆書き不可)。
- (3) すべての書類は出願者本人が作成してください。
- (4) 一度提出した書類および入学検定料は返還しません。

8. 入学志願票記入例 ※写真票もこれにならって記入してください。

以下は文学部日本文学科に志願する場合の記入例ですが、他の学科もこれにならい、ボールペンを使用して各票の太枠内をもれなく記入してください（網かけされている欄は未記入のままで結構です）。なお、提出後の変更は一切認められませんので、ご注意ください。

- ★ 入学志願票をすべて記入の上、入学検定料を振込み、出願してください。
- ★ 写真票には写真（縦4cm×横3cm）を必ず貼付してください。
- ★ 記入を間違えた場合は修正液（ホワイト）を使用しても問題ありません。ただし、入学検定料（振込金額）を訂正する場合は、二重線で消し、その上に銀行等の窓口で訂正印を押してもらい、欄外に正しい金額を記入してください。

國學院大學（総合型選抜・学校推薦型選抜）入学志願票

志願票

入試制度																	
出願する試験制度の番号に○を付け、必要事項を記入してください。																	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
スポーツ	セカンドキャリア	全商協会	神道・宗教	神職養成	神道学専攻科	社会人	学士	一般編入	院友子弟	外国人留学生	別科I類	別科II類	系列・協定校(推薦)	系列校(選抜推薦)	系列編入		
志望コード		活動コード		出願方法		国籍コード		日本留学試験受験番号									
コード		イ ロ ハ		1 神道 2 (A) (B)		* *		* *									
↓ 記入例に従って該当欄に記入してください(選択項目には該当する番号に○を付けてください)。																	
志願データ																	
受験番号										系列三高校(選抜推薦)志願者のみの貼付							
入試コード										大学入学共通テスト成績請求票貼付欄							
Q I I A										私・短 私立大学・公私立短期大学用							
大学入学共通テスト受験票とともに交付された成績請求票を貼付してください。																	
学部	文					学科	日本文					専攻(専攻科・別科)					
氏名	フリガナ	ワカキ、					ショウ					性別	1 男	生年	年(西暦)	月	日
	漢字	若木					翔					2 女	19	8	11	04	
	【留学生用】 ローマ字																
志願者住所	〒	2 2 5 - 0 0 0 3					メールアドレス	kokugakuin@xx									
	神奈川県	横浜市青葉区新石川3-22-1															
	都道府県	若木ヒルズ 101															
履歴	出身高等学校等	高等学校等コード	課程	学科	卒業年(西暦)	月	入学検定料(振込金額)										
	國學院 <small>(高等学校) 中等教育学校・その他</small>	13550A	I	I	2017	03	¥ 3 5 0 0 0										
出身大学(短大)・学部・学科										卒業年(西暦) 月							

- ATMからの振り込みはできません。必ず銀行等金融機関の窓口で手続きを行ってください。
- 取扱店の収納印が無いものは無効です。

個人情報取り扱い確認欄

個人情報の取り扱いに関する「振込金兼手数料受取書(本人保存)」の記載を読み、同意しない場合のみ、✓を記入してください。

同意 しない



2027

(1) 記入上の注意

- ①出願する入試制度に○をつけてください。
- ②各種コード一覧を参照し、入試コード・学部・学科を記入してください。専攻欄は記入不要です（他の入試制度使用欄のため）。
- ③調査書、その他出願に必要な書類の氏名欄は、住民票に記載されている本名または通称名にて統一してください。
- ④濁点・半濁点も1文字として記入してください。
- ⑤生年月日・卒業年月は必ず西暦で記入し、月日が1桁の場合は、その数字の前に「0」を入れ、2桁で記入してください。
- ⑥住所は受験票等の送付先となるので、アパート・マンション名まで正確に記入してください（丁目・番地・号は「-」で記入してください）。
- ⑦電話番号（日中連絡のとれるもの）は、市外局番・局番・加入者番号それぞれの間を「-」で区切って記入してください。
- ⑧メールアドレスは正確に記入してください。また、文字の判別がしやすいように、適宜フリガナ等で補足してください（例:アルファベットのO<オー>と数字の0<ゼロ>など）。

(2) 各種コード一覧

学部	学科	入試コード
文	日本文	Q 1 1 A
	哲	Q 1 1 D

高等学校等コード

ご自身でお調べください。
ご不明点があれば、入学課（03-5466-0141）へ
お問い合わせください。

課程コード

課 程	全日制	定時制	通信制	その他
コード	1	2	3	9

学科コード

学科	普通	商業	工業	農業	英語	総合	その他
コード	1	2	3	4	5	6	9

9. 入学検定料

入学検定料の振込について

入学検定料

35,000円

※出願開始日よりお振り込みください。

- ① 入学志願票に必要事項をすべて記入した後、出願期限に間に合うように最寄りの銀行または信用金庫等の窓口（銀行等のATM・ゆうちょ銀行は利用できません）から本学が指定する銀行口座へ振込んでください。
 - 振込依頼書は入学志願票と一連になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに銀行等取扱店へお持ちください。
 - 本学が指定する銀行（下記⑥参照）の各本支店から振込む際の手数料は不要ですが、その他の金融機関から振込む場合には本人負担となります。
- ② 振込終了後、「振込依頼書」は取扱店によって切り取られます。それ以外の収納印欄すべてに取扱店の収納印が押されていることを必ず確認してください。
- ③ 「本人保存」は領収書となりますので、各自切り取って保管してください。
- ④ 出願の際には「入学志願票・写真票」を切り離さず、その他の出願書類とともに入学課宛に送付してください（詳細はP.9を参照してください）。
- ⑤ 一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しませんので、ご注意ください。
- ⑥ 本学が指定する銀行口座は下記のとおりです。

みずほ銀行	渋谷中央支店	普通	No.1391131	三菱UFJ銀行	渋谷中央支店	普通	No.0128169
三井住友銀行	渋谷支店	普通	No.8195674	りそな銀行	渋谷支店	普通	No.0093868

※ ご不明な点は、入学検定料をお振込みの前に、入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

10. 学費等納付金

学費等納付金について

(単位：円)

	文学部
入学金	240,000
授業料	830,000
施設設備費	210,000
維持運営費	10,000
諸費	25,300
初年度合計	1,315,300

前期分 (入学手続時)	795,300
後期分 (入学後)	520,000

- 備考1. 入学後、履修する授業によっては、別途費用がかかる場合があります。
2. 後期分以降の学費等納付金の納付につきましては、口座振替となります。詳細については入学後にご案内します。
3. 上記は令和8年度学費等納付金です。令和9年度学費等納付金については変更となる場合があります。

【入学手続完了後の辞退について】

入学手続を完了した後にやむを得ない事由により、入学を辞退する場合、令和9年3月31日(水)17:00までに所定の申請手続を終えた方には、入学金を除く授業料等納付金を返還いたします。なお、詳細は『入学手続要項』に記載します。

【國學院大學教育充実資金（維持費）についてのお願い】

本学教学内容の維持・充実をはかるため、在学生の保証人（ご父母）各位に國學院大學教育充実資金（1口5万円）のご寄付をお願いしております。入学後の4月にご案内をいたしますので、ぜひ1口以上のご協力をお願い申し上げます。

※本学では入学前（3月まで）の募金活動は行っておりません。

11. 「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法」等の法令に基づき、「國學院大學安全保障輸出管理に関する規程」を設け、技術の提供、貨物の輸出等の管理を徹底しています。このため、規制事項の対象となる学生については、希望する教育・研究内容の一部変更をお願いする場合がございます。

※上記詳細については、下記ウェブサイトをご参照ください。

〔経済産業省〕 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>

12. 「子ども性暴力防止法」施行に伴う教育実習の制限について

「子ども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」が令和8（2026）年12月25日に施行されます。このことにもない、令和9（2027）年度入学者で、今後、教職課程を履修することを予定している方は、介護等体験や教育実習等の際にあらかじめ性犯罪事実確認を求められる場合があります。

性犯罪事実確認について

特定性犯罪（不同意わいせつ／児童買春／児童ポルノ所持／痴漢／盗撮／未成年淫行等）※1と呼ばれる罪を犯し、以下の事項に該当していないか確認するものです。

- ・ 拘禁刑の執行が終わってから20年が経過していない者
- ・ 拘禁刑の執行猶予の判決が確定してから10年が経過していない者
- ・ 罰金刑の執行が終わってから10年が経過していない者

※1 成人に対する性犯罪を含む

事業者に求められる取組

1. 日頃から、子どもを性暴力から守る環境づくりを進めること。
2. 子どもと接する業務に就く人に、性犯罪前科の有無を確認すること。
3. 性暴力のおそれがある場合は、子どもと接する業務に就かせないようにすること。

教育実習に関する留意点

- ・ 実習計画において子どもと一対一になることが実習上予定されている、実習期間が相当長期にわたるなど、実習生が子どもに対して支配性、継続性及び閉鎖性を有する実習であると判断された場合、性犯罪前科の有無の確認が必要となる場合があります。なお、性犯罪前科の有無の確認が必要かについて最終的な判断は実習先の事業者が行います。
- ・ 性犯罪前科の有無の確認が必要であると判断された場合、実習生本人より子ども家庭庁へ戸籍等の提出が必要となります。
- ・ 性犯罪前科があると確認された者は、子どもと接する実習はできないこととなります。
- ・ 実習前に法の概要について理解した旨の同意書、性犯罪前科がない旨の誓約書の提出が求められます。
- ・ 性犯罪前科がある場合、実習を行うことができないため、免許・資格の取得ができなくなる可能性があります。

参考URL

子ども家庭庁掲載サイト <https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>

13. 合格者対象オンラインイベントについて

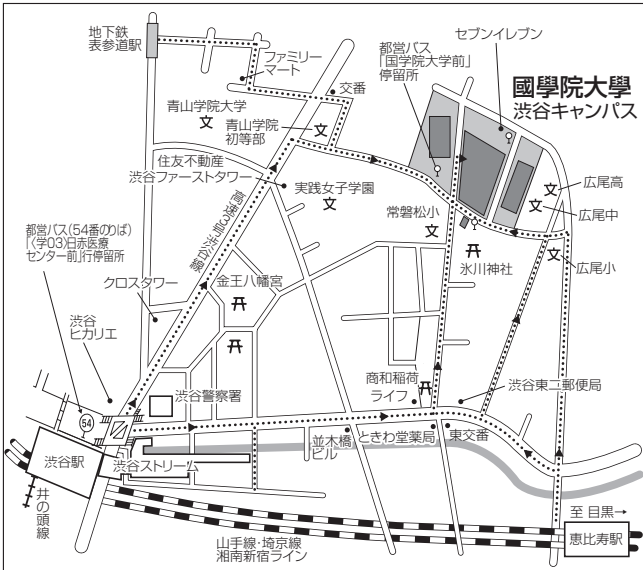
國學院大學では、総合型選抜入学試験合格者を対象に「オンラインイベント」を実施いたします。下記の実施内容をご確認のうえ、参加いただきますようお願い申し上げます。

1. 実施日時：令和8年11月下旬（予定）
2. 参加方法：大学ホームページにて事前申込制（11月上旬頃より受付開始予定）

最新情報はこちらをご確認ください。



渋谷キャンパス 〈文学部・神道文化学部・法学部・経済学部・専攻科・別科のメインキャンパス〉



＜所在地＞〒150-8440
東京都渋谷区東四丁目10-28

＜交通機関＞渋谷駅東口方面出口より徒歩約13分、
または、
渋谷駅東口バスターミナル(54番のりば)
より
都営バス(学03系統)「日赤医療センター前」行き「国学院大学前」下車

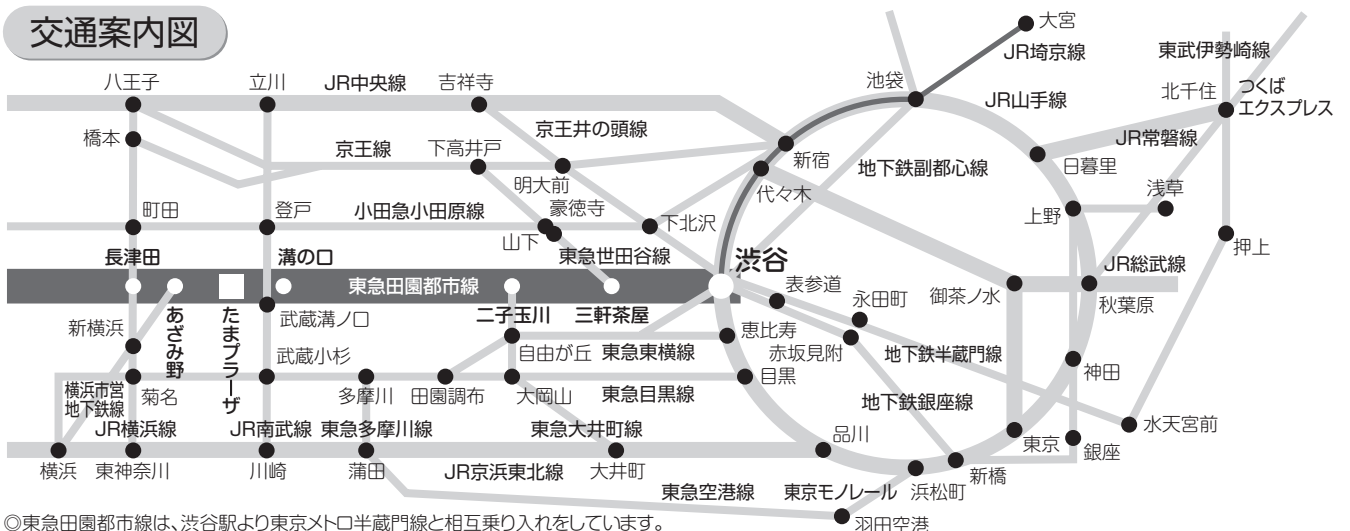
横浜たまプラーザキャンパス 〈人間開発学部・観光まちづくり学部のメインキャンパス〉



＜所在地＞〒225-0003
神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目22-1

＜交通機関＞渋谷駅より東急田園都市線(長津田・中央林間方面行き)にて約25分
(東京メトロ半蔵門線相互乗り入れ)
たまプラーザ駅下車南口より徒歩約5分

交通案内図



◎東急田園都市線は、渋谷駅より東京メトロ半蔵門線と相互乗り入れをしています。

※本ページに記載されている情報は発行時のものです。変更される場合がありますので、ご自身で必ずご確認ください。

